
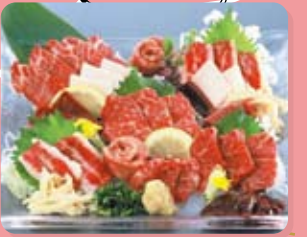


寺軒(小楠記念館)  寺軒の家塾「四時軒」は、熊本市郊外にあり、訪れた座敷には、今も往時の面影が残り、龍馬と酌み交わした酒の肴は、裏手を流し、津川や江津湖の川魚の佃煮だったと言われ、その間の平安を楽しみ、談笑する二人の声を聞かせるようです。また敷地内の小楠記念館には、海舟からの手紙など貴重な展示品が展示されています。 所:熊本市沼山津1-25-91

熊本の食



馬刺し
馬刺しの特徴は、低カロリーで高タンパクな点。大自然で育った本物だけがもつ「美味」「活味」「健康」の三拍子揃った逸品です。



高森田楽
芋や豆腐、四季の食材などに味噌をぬって炭火で焙った料理。焦げた味噌の甘い香りが胃袋を刺激し、何本でも食べられます。



10くじゅう花公園
久住高原の丘陵地が季節ごとに様々な花模様で描かれます。 所:大分県久住高原850

15大津街道菊陽杉並木と武蔵塚
菊陽町から熊本市龍田までの間に約1000本の杉並木が続いています。頼山陽や勝海舟も感嘆した杉並木で、「日本の道百選」にも指定されています。この街道沿いに埋葬されている武蔵塚も並木沿いにあり、その近くの地点から海舟も熊本城を眺めました。 所:武蔵塚は熊本市龍田町弓削1232



12内牧温泉
熊本県阿蘇市にある温泉。阿蘇温泉郷の一つで阿蘇山の麓に位置し、同温泉郷最大です。 問 阿蘇市観光協会 0967-32-1960 所:阿蘇市内牧

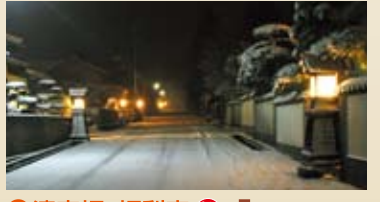
熊本県



19横井小楠と維新像(熊本城下・高橋公園)
横井小楠を敬い、維新や改革にその思想を取り込んだ人々と、横井小楠の事跡を記念して建立されました。小楠を中央に、左から坂本龍馬、勝海舟、松平春嶽、細川護久の像が建っています。



18的石御茶屋跡
二重峠を控えた熊本藩主の休息所跡で、「底は山泉一面に流る」と海舟が記した泉水の庭園が今も残り、一般に開放されています。「御茶屋泉水」として「くまもと名水百選」にも選定されています。 所:阿蘇市の石



11滝室坂・坂梨宿
豊後街道最難所の坂道で、「大阪に坂はなく、坂梨に坂あり」と言われました。また、麓の坂梨は宿場町として栄えました。 所:熊本県阿蘇市一の宮町坂梨



14二重峠
現存する石畳としては国内最長クラスを誇る二重峠の石畳。阿蘇外輪山を越す峠道で、勝海舟も「阿蘇の脚基が広く、田野あり」と記した風景が眼前に広がり、格別です。 所:阿蘇市車帰

8一里山の石灯笼 神馬の石橋
「荒城の月」で知られる岡城址を有する竹田市には、坂本龍馬と勝海舟が感動した石橋が現存しています。 所:竹田市久住町大字白丹



9長湯温泉
「日本有数の炭酸泉」を誇る温泉地。古くから湯治客でにぎわい、「飲泉文化」も根づいています。「飲んで効き 長湯して利く長湯のお湯は心臓胃腸に血の薬」と讃えた詩が残っています。 問 竹田市観光ソサライズ協会 0974-63-0585



7今市の石畳
野津原宿から今市宿まで13kmの旧街道が復元され、トレッキングコースとなっています。また、約8000本の竹灯籠が幻想的な雰囲気を演出する「今市石畳まつり」などが行われます。 所:大分県今市



肥後街道(豊後街道)
九州を横に結ぶ肥後(豊後)街道は、佐賀関に着船後、鶴崎、野津原、久住を経て、熊本、坂本、内牧、二重峠を越えて大津、熊本城内を通過して城下「札の辻」に至る道でした。大分側からは肥後街道と呼ばれ、熊本側からは豊後街道と呼ばれるこの道を、勝海舟と坂本龍馬らは通って長崎へ向かったようです。



3剣八幡宮
1646年建立。熊本藩船「波奈之丸」の鶴崎入港絵馬が飾られています。 所:大分市東鶴崎3-8-23



4鶴崎御茶屋跡
鶴崎は熊本藩の飛び地であったため、藩主の宿泊所である御茶屋(他藩でいう本陣)の跡が、現在の鶴崎小学校脇にあります。 所:大分市南鶴崎3丁目3-1



6日蓮宗法心寺
熊本藩の飛び地であったため、加藤清正公により1601年建立。加藤清正公の甲冑の他、軍陣旗や手形などゆかりの品が宝物館に展示されています。 所:大分市大字鶴崎354



2浄土真宗本願寺派徳応寺
1615年建立。佐賀関に着いた海舟と龍馬は、まず徳応寺に泊まりました。 所:大分市大字佐賀関2126



日本人物誌
第十世住職、東光禪潭が記した書。この時逗留した勝海舟一行の名前を記しており、海舟から聞いたのか、偽名を多く用いた坂本龍馬の本名も載っています。他にも幕末当時の佐賀関の様子や、スケッチ画も記され貴重な史料となっています。



6毛利空桑記念館
毛利空桑は、幕末から明治初期にかけて活躍した儒学者・教育者・尊王論者でした。その足跡を展示する記念館が、旧宅「天勝堂」と私塾「知来館」に隣接して設けられています。 所:大分市鶴崎382



鶴崎御茶屋模型

大分の食



宿場料理
今市の商工会女性部が当時の料理を復元。自然薯を使ったおとし汁や十割そばが並びます。



関あじ・関さば
大分県が全国に誇るブランド。佐賀関沖の潮流がぶつかりあう「早吸の瀬戸」で一本釣られる。コリコリとした歯ごたえが自慢。

- 長湯温泉
- 今市石畳
- 鶴崎・神社めぐり
- 佐賀関まち歩き
- 大分空港



1佐賀関
文久4年2月15日午後5時、勝海舟と坂本龍馬一行は佐賀関に着きました。関崎海軍館から豊後水道を望めます。

- 熊本城
- 四時軒
- 阿蘇くまもと空港
- 的石御茶屋跡
- 内牧温泉まち歩き
- 内牧温泉

- 龍馬、海舟の足跡を辿るルート
- 文久4年に通り、立ち寄ったところ
- 文久ルート以外の龍馬ゆかりの地
- ウォーキングポイント
- ビュースポット